

ぽっかぽか



天間幼稚園
園長日より
第 2 号
令和 4.5.26



「がんばれ、いいよ、ありがとう」、「プラス言葉」を使いましょう！

通学路を歩いていると、天間小学校や鷹岡中学校の子どもたちの元気な挨拶が聞こえてきます。ソーシャルディスタンスをしっかりと守って、元気いっぱい登校する低学年、少し恥ずかしそうに手を挙げて横断歩道を渡る高学年や中学生の姿も見られます。そんな子どもたちの姿を見ていると「あー、今日も素晴らしい一日になりそうだな」という気持ちになります。お忙しい中、一日も休まず交差点で交通指導をしてくださっている地域の方々や交通指導員様、交通安全協会様、天間小学校PTAの皆様等がいらっしゃいます。

園の子どもたちは、ドライブスルー登園ですので、登降園での地域の方々との直接的な関わりを持つ機会は十分ではありませんが、このような素敵な地域に生活している子どもたちは、きっと優しい子どもたちに成長していくのだらうという気持ちになります。



さて、ここで、クイズです。右の写真①をみてください。皆さんはこの花が何だかご存じですか。漢字で『紫陽花』と書きます。さて、何でしょう。

その通りです。答えは〇〇〇〇の花です。少し花のイメージが違いますか。

下の写真②をみてください。皆様が普段目にして〇〇〇〇は、こんな花ではないでしょうか。①番の写真は、この花をズームして大きくしたものです。

もう一度戻って①番の写真をみてください。

〇〇〇〇の「花」は、本当は左上にある青いところだけだそうです。ピンク色のところは、じつは「花」ではなくて、「がく」と言って、花を支えている部分だそうです。

よく椿などの花をとると花びらを支えている固い緑の部分がありますが、それを「がく」といいます。〇〇〇〇のピンクの部分は、この「がく」なのだそうです。

〇〇〇〇の花の場合、この「がく」が一生懸命「花」を支えている内に、きれいな色に変化してきたのだそうです。そして、それがたくさんたくさん集まって②番の写真のようなきれいな花になっているのだそうです。



雨に打たれながら、がんばって一生懸命「花」を支えている内に、皆さんからきれいだとされる花に成長していったというのは、子どもたちに話して聞かせるのにとってもよいエピソードではないかと思えますし、私たち大人の生き方にも素敵な影響を与えてくれるのではないかと思います。紹介させていただきました。

天間幼稚園の子どもたちも、それぞれが、保護者の皆様や地域の皆様に支えられて、個性を發揮して元気に伸び伸びと生活しています。一人一人の小さな花である子どもたちが、一生懸命自分自身を励まして、輝かせて、また、友達と仲良く遊んでクラスを輝かせ、さらに、年少・年中・年長のクラスが集まって、すばらしい花を咲かせる日本一の幼稚園になるよう今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 答 〇〇〇〇=あじさい

子育てポイント 口（くち） + +（プラス、じゅう） = 叶（かなう）

夢や願いを叶えるためには、プラスのこと、良いことを見つけて、口に出して十回言うこと、十というのはたくさんという意味と繰り返しという意味もあるので、良い

ことを繰り返し繰り返したくさん口に出していると、夢や願いが叶うのだそうです。愚痴を言いたいこともあると思いますが、子どもたちの前では、なるべくプラス言葉を口に出して、笑顔で明るいお父さん・お母さんでいてほしいですし、子どもたちもそれを望んでいると思います。



「アメリカインディアンの教え」

ドローシー・ロー・ルソ作

批判ばかり受けて育った子は

非難ばかりします

敵意にみちた中で育った子は

だれとでも戦います

ひやかしを受けて育った子は

はにかみ屋になります

ねたみを受けて育った子は

悪いことをしている気持ちになります

心が寛大な人の中で育った子は

がまん強くなります

はげましを受けて育った子は

自信を持ちます

ほめられる中で育った子は

いつも感謝することを知ります

公明正大な中で育った子は

正義心を持ちます

思いやりのある中で育った子は

信仰心を持ちます

人に認めてもらえる中で育った子は

自分を大事にします

仲間の愛の中で育った子は

世界に愛をみつけます

一人ひとり、どの子どもも個性をもった未来からの預かりものである。

小さな生命、あどけない笑顔、のびやかな表情、さわやかな言葉、それら一つ一つが、親、家族、地域、未来にとって、欠けがえのない存在です。

進級式、入園式、そして、前回のお便りでもお伝えしましたが、子どもたち一人一人は、「私のもの」ではなく、「天からの授かりもの」というよりも、「未来からの預かりもの」であり、みんなで大切に育てたい「未来への宝物」であると考えたいです。

コロナウィルス感染症拡大防止対策で行動が制限され、子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても大変な中ですが、だからこそ、お子さんや家族とのかかわりを大切にしながら、お子さんの未来の活躍、そして家族や地域の未来をも期待し、またそれを信じて、穏やかな気持ちで、みんなで成長してまいりましょう。

